

平成26年度 事業計画書

ヘルパーステーション大慈

1. 《平成26年度法人ヴィジョン》

- ①経営の強化
- ②サービスの質の向上
- ③教育システムの充実

2. 《基本方針》

介護を提供するプロとしての意識を十分に持ち、要介護者等の心身の特性を踏まえて、その有する能力に応じ、自立した“安心・安全な生活”を営むことができるよう生活全般に渡る援助を行う。関係市町村、地域の保険・医療・福祉サービス機関との綿密な連携を図り、総合的なサービスの提供に努める。

3. 《目標》

①ゲスト満足の向上を図る。

A) 自立につながる基本的ケアの実施

◆食事サービス

ゲストの身体的機能、健康状態に合わせた食事を提供する。

- ・対象ゲストの食事摂取状況をアセスメントし評価を行っていく。
- ・平均水分摂取量 1500ml 達成する。
- ・口腔内清潔、義歯装着、口の機能を維持、向上していく。

◆入浴サービス

プライバシーを確保し、くつろいだ雰囲気の中で楽しく安全に入浴できるような支援を行う。

- ・入浴メンバーの見直しを適宜行う。
- ・四季折々の変わり湯を提供する。(ポスター等で知らせる)

◆排泄介助

排泄介助は定時の他に、個々のサイクルに合わせた随時の支援を行う。またゲストの状況に合わせてパット外しを検討、自立につなげていく。介助にあたってはプライバシーに留意する。

◆健康維持

ゲスト一人一人が心身共に健康で、出来る限り自立した生活が送れるよう、残存機能の維持に努める。

- ・運動量(生活リハビリ含む)をアップしていく。
- ・自然療法の啓発(食事・水分・排泄・運動量などの強化と医薬品低減を目指す。)
- ・レクリエーション、クラブ、役割などの充実。

◆環境整備

5Sを推進し転倒防止、居室の整理・整頓、園内の安全管理に努め、ゲストが安全に生活出来るような環境整備を行う。

②チーム力の強化

- A) 情報の共有の徹底
- B) マナー力の強化

4. ≪職員体制≫
管理者1名 介護支援専門員1名 サービス提供責任者2名 訪問介護員14名
5. ≪介護業務内容≫
訪問介護サービス事業（介護保険）
 - 1：身体介護
 - 2：生活援助
 - 3：通院等乗降介助
6. ≪事業の実施地域≫
養護老人ホーム大慈吉祥園内とする。
7. ≪相談・苦情の対応≫
養護老人ホーム大慈吉祥園に準ずる。
8. ≪関連機関との連携≫
当施設内他事業所、関係市町村、地域の保険・医療・福祉サービスとの綿密な連携を図り、総合的なサービスの提供に努める。
9. ≪個別援助計画≫
ゲストの心身の特性を踏まえてその有する能力に応じ、自立した日常生活ができるよう、ゲスト及びご家族と相談、計画書を作成する。作成後は援助計画を実施、必要があれば変更していく。